

文部科学省特別経費事業 「産学官地域連携による水素社会実証研究」 キックオフミーティング 開催報告

平成22年9月28日(火)、九州大学伊都キャンパスにおいて、文部科学省 大臣官房 戸渡 速志 研究振興局担当審議官をお迎えし、文部科学省特別経費事業「産学官地域連携による水素社会実証研究」キックオフミーティングを開催しました。

講演会では、トヨタ自動車(株)FC開発部 主査・担当部長 大仲 英巳氏、(公財)水素エネルギー製品研究試験センター 理事長 渡邊正五氏に基調講演を頂いた後、45テーマの水素社会実証研究を代表し、5件のプロジェクト紹介が行われました。さらに、会場の外では研究施設見学や、トヨタ自動車(株)のご協力のもと「燃料電池ハイブリッドバス」の試乗会が開催されるなど、盛りだくさんの内容でした。

キックオフミーティングの最後には、九州大学 村上 敬宜 理事・副学長(現 総長特別顧問)による特別講演も開催され、これからの水素社会実現を担う若手研究者へメッセージが送られました。

【キックオフミーティングの様子】



文部科学省 戸渡審議官 ご挨拶



九州大学 有川 節夫 総長 挨拶



会場風景



トヨタ自動車
大仲 英巳氏 基調講演



水素エネルギー製品研究試験センター
渡邊 正五氏 基調講演



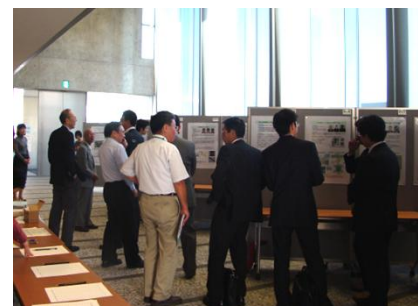
九州大学
村上 敬宜 理事・副学長 特別講演



九州大学 水素エネルギー 国際研究センター 佐々木 一成 センター長
事業概要説明



九大発45テーマの実証研究のポスターセッションの様子



【施設見学・燃料電池ハイブリッドバス試乗会の様子】



水素材料先端科学研究センター



水素・燃料電池実証研究サイト



家庭用燃料電池 エネファーム

◆◆◆同時開催＜燃料電池ハイブリッドバス試乗会＞ 開催報告◆◆◆

同日、伊都キャンパス内において、地元 福岡市西区 及び糸島市の住民の皆様をお招きし、九州大学 横本克巳 教授による「環境にやさしい水素エネルギー社会を目指して」と題した講演と、「燃料電池ハイブリッドバス」の試乗、九州大学水素ステーション、家庭用燃料電池エネファーム等の実証施設の見学を行いました。



九州大学
高圧ガス等安全管理部門長
横本克巳 教授



会場の様子



水素・燃料電池実証研究サイト



九州大学水素ステーション見学の様子



燃料電池ハイブリッドバス

